# QX-S500 シリーズ取扱説明書

D10-0000022912　2.5 版

## 安全にお使いいただくために

本製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を説明します。ご使用の前に必ずお読みください。本文で使用している表示と図記号の意味は、次の通りです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠ 注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。 |

| | |
|---|---|
| | 誤った取扱いをすると、発火の可能性が想定されることを示しています。 |
| | 誤った取扱いをすると、感電の可能性が想定されることを示しています。 |
| | 誤った取扱いをすると、けがを負う可能性が想定されることを示しています。 |
| | 安全のため、機器を水場で使用するのを禁止することを示しています。 |
| | 安全のため、機器を分解するのを禁止することを示しています。 |
| | 安全のため、電源コードのプラグを必ずACコンセントから抜くように指示するものです。 |
| | 安全のため、アース端子付きの機器には、必ずアース線を接続するように指示するものです。 |

<電源に関するご注意>

| ⚠ 警告 | |
|---|---|
| | 本機の電源は、AC100V±10V（50／60Hz）の電源以外では、絶対に使用しないでください。 |
| | 電源プラグはACコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると、火災、感電の原因となります。 |
| | 本機の電源コードの接続は、テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線にしないでください。<br>ACコンセントが過熱し、火災、感電の原因となります。 |
| | 電源コードを加工したり、傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり引っ張ったりしないでください。<br>コードの破損による火災、感電の原因となります。 |
| | 電源コードの上にものを載せないでください。<br>コードの破損による火災、感電の原因となります。 |
| | 2極変換プラグ使用時は必ずアース線を接続してください。<br>アース線を接続しないと、感電の原因となります。 |

<保管および使用環境に関するご注意>

| ⚠ 警告 | |
|---|---|
| | 本機の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など液体の入った容器を置かないでください。<br>液体が本機にこぼれたり、本機の中に入ったりした場合、火災、感電、故障の原因となります。 |
| | 本機をふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところ（湿度80%以上）では使用しないでください。火災、感電の原因となります。 |

| ⚠ 注意 | |
|---|---|
| | 本機や電源コードを火気やストーブなどの熱器具に近づけないでください。<br>キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災、感電、故障の原因となることがあります。 |
| | 本機を油煙びや湯気があたるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。 |
| | 本機を直射日光の当たるところや、温度の高いところ（45℃以上）に置かないでください。また、本機側面の通風孔をふさがないでください。<br>内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。<br>また、使用環境によっては表面が多少熱くなりますので注意してください。 |
| ⚠ | 本機を不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた場所など）振動、衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたりしてけがの原因となることがあります。 |
| ⚠ | 本機は、ゴムあしが下になるように置いてください。倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。 |

| ⚠ 注意 | |
|---|---|
| | 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。<br>コードの損傷による火災、感電の原因となることがあります。 |
| | ぬれた手で電源プラグをACコンセントに抜き差ししないでください。<br>感電の原因となることがあります。 |
| | 電源プラグをACコンセントに接続してあるときは、ぬれた手で本体に触れないでください。<br>感電の原因となることがあります。 |
| | アース線の接続／取り外しをする場合には、必ず電源プラグをACコンセントから抜いてください。<br>感電の原因となることがあります。 |
| | 本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをACコンセントから抜いてください。 |
| | 落雷の恐れのあるときは、本機の電源を切り、必ず電源プラグをACコンセントから抜いてご使用をお控えください。<br>雷によっては、火災、感電の原因となることがあります。 |
| | 雷がなっているときは、電源プラグに触れたり、機器の接続をしたりしないでください。<br>感電の原因となることがあります。 |

<禁止事項>

| ⚠ 警告 | |
|---|---|
| | 当社サービスマン以外は、本機内部の点検、調整、清掃、修理は、危険ですから絶対にしないでください。<br>本機の内部には電圧の高い部分があり、火災、感電の原因となります。本機内部の点検、調整、清掃、修理はお買い求めの販売店または担当のサービスセン ター に依頼してください。 |
| | 当社サービスマン以外は、本機内部の分解・改造は絶対にしないでください。火災、感電、故障の原因となります。 |
| | 本機に水などの液体が入ったり、本機をぬらしたりしないようにご注意ください。火災、感電、故障の原因となります。 |
| | 本機の通風孔など開口部から、内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を入れないでください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となることがあります。 |
| ⚠ | 本機の上にものを載せたり、本機に乗ったりしないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れたりしてけがの原因となることがあります。 |

<異常時及びトラブルに関するご注意>

| ⚠ 警告 | |
|---|---|
| | 万一、本機を落としたり、破損したりした場合、電源プラグをACコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターにご連絡ください。<br>そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となり ます。 |
| | 万一、本機の内部に水などの液体及び異物が入った場合は、電源プラグをACコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターにご連絡ください。<br>そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となり ます。 |
| | 電源コードが傷んだときは、すぐに電源プラグをACコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに修理を依頼してください。<br>そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となり ます。 |
| | 万一、本機から煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のときは、すぐに電源プラグをACコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに修理をご依頼ください。<br>そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となり ます。 |

<お手入れに関するご注意>

| ⚠ 注意 | |
|---|---|
| | 本機のお手入れを行う際は、安全のため必ず電源プラグをACコンセントから抜いてください。 |

## ■輸出に関する注意事項

■本製品（又は技術）は、外国為替及び外国貿易法に基づくリスト規制の該当貨物（又は技術）ですので、輸出（又は非居住者への技術の提供あるいは外国において技術の提供をすることを目的とする取引）を行う場合には、経済産業大臣の輸出許可（又は役務取引許可）が必要となります。
■本製品には米国の輸出関連法令の規制を受ける製品が含まれており、輸出する場合、輸出先によっては米国政府の許可が必要です。
■本製品（ソフトウェア含む）は日本国内仕様であり、外国の規制等には準拠しておりません。
本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービス及び技術サポート等は行っておりません。

## ■設置方法について

放熱のために、装置の両側面と背面に対して10mm以上の空間が出来るように設置してください。

## ■情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者は適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI－A

## ■廃棄方法について

当社では、各種使用済み情報通信機器の回収・リサイクルが可能な体制が整っております。
本製品を廃棄する際には、下記ホームページに示しますNEC情報通信機器回収拠点に対し、使用済み情報通信機器の回収依頼としてご連絡下さい。その都度、当該回収拠点との間で委託契約を締結していただいた上で、処理を実施させていただきます。
http://jpn.nec.com/eco/ja/product/recycle/it/index.html

## ■警告

本装置に添付しているAC電源コードは、本装置専用のAC電源コードです。他の装置に転用して使用することはできません。火災や感電の原因となり、大変危険ですので、他の装置で使用しないでください。（本装置への電源供給は、本装置に添付しているAC電源コードをご利用ください。）

## ■その他

■医療機関等での使用
本装置は、医療機器、電子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、当社製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、当社ではいかなる責任も負いかねます。
設備や機器、制御システムなどにおいては、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
■あらかじめご了承ください
本装置の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信（通話）の機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
■本装置を分解したり改造したりすることは、危険ですので絶対に行わないでください。
■リバースエンジニアリングに関する禁止事項
本製品のソフトウェアに対して、逆アセンブル、逆コンパイルなどのリバースエンジニアリングは禁止されています。

© NEC Corporation 2014